

のげなぞ

のげ青にまつわるなぞなぞを解き明かしてのげ青の豆知識をゲットしよう！ わからないときはユースワーカーと一緒に考えてみよう！

Q1 のげ青にいる職員の数は何人？

$$\text{猫} \times \text{猫} = 9$$

$$\text{猫} \times \text{猫} \times \text{猫} = 12$$

$$\text{猫} \times \text{猫} \times \text{猫} = 36$$

$$\text{猫} + \text{猫} + \text{猫} = ??$$

Q2 のげ青が開館したのは2014年〇月〇〇日？

$$\text{熊} \times \text{熊} = 100$$

$$\text{熊} \times \text{熊} = 1000$$

$$\text{熊} \times \text{熊} \times \text{熊} = 5000$$

$$\text{熊} \times \text{熊} + \text{熊} = ??$$



畑日記
畑プログラムは引き続き畑の拡張作業を行い、キュウリ・トマト・ゴーヤなどの夏野菜を中心に育てました。成長の早いキュウリは収穫を逃すと驚くほど大きくなっていくため、タイミングよく収穫しなければなりません。一カ月間漬けていた梅は土用の日に籠に広げて天日干しをしました。うまく赤紫蘇の色につきり、少し塩をふいた赤い梅干しに仕上がりました！
暑い日が続く中、室内作業としてハーブや畑にある花を使用した「しおり」の作製もしました。まずは押し花をピンセットを使い、丁寧に仕上げました。完成した「しおり」を、別館フューチャーハブにて配布したところ若者から温かい感想をいただき、メンバーは達成感で満たされました！

令和3年8月

のげ青の生き物



かぶとむしの大ちゃん

昨年夏にのげ青へやってきたカブトムシの子供が今、5匹います。幼虫で越冬し、6月下旬に成虫となって姿を現しました！早生まれの大ちゃんが弱弱しい姿で現れた時には心配しましたが、夏を満喫して過ごしていました！

Nogestagram



こんにちは！ダンスユニット「ユニット」です。ダンスやお笑い・演劇など、なんでもやっています。[YouTube]にも近々デビューするつもりです。のげ青の3階で活動しているので、ぜひ見に来て下さいー！

世田谷区立 野毛青少年交流センター

〒158-0092 東京都世田谷区野毛 2-15-19
TEL 03-3702-4587 / FAX 03-6809-8739
information@nogesei.com @nogesei_youth
www.nogesei.com (www.facebook.com/nogesei0510)



のげ青の夏



のげ青の夏 2021

今年の7月・8月、のげ青では夏にちなんだ様々なプログラムやイベントを行いました！ここでは夏らしさが溢れるたくさんの思い出をちりばめました！



1 多摩川での川遊びの様子 2 貝殻作りプログラムで作った作品 3 『のげとも』のミーティングの様子 4 夏の思い出写真展の様子 5 畑プログラムの様子 6 本気がくればのイベントで本気で探している若者 7 若者たちが川で捕まえたドジョウ（のげ青で元気に活動中です！） 8 ピースクアセサリー作りで若者が作った作品 9 畑プログラムで作ったしおり

インターン生からひとこと。

私は普段別館で受付を担当しています。別館では勉強・読書・お喋り・ダーツ・部活の練習など、静かで穏やかな時間を過ごす人もいれば、アクティブに活動する人もいて千差万別です。本館とはまた違ったのげ青を楽しめる別館に是非遊びに来て下さい。待っています！！

かわだ かなこ
川田 哉子さん

ZERO

参加人数 3~5人

自分の順番の時に、場に置かれている5枚のカードの中から1枚を選び手持ちのカード9枚のうち1枚と交換していきます。もし、交換をする必要がなかったらテーブルを軽くノックします。全体で2回ノックがされたら、そのラウンドは終了となります。ラウンドの終了時に手札の点数がなるべく少なくなることを目指すゲームです。

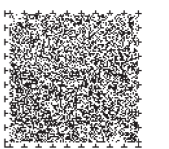


面白い
最大の特徴は得点計算方法にあります。同じ数字か同じ色を5枚以上揃えたら、その分は0点となります。手持ちのカードで同じ色5枚と、同じ数字5枚の組み合わせを作ることができたら即「ゼロ」達成、そこでラウンドを終了させることもできます！なるべく失点を少なくして勝つか、ゼロで気持ちよく勝つか。その駆け引きが面白い！

コリースペースボードゲーム紹介

のげにゃんからのお知らせ！ 「のげとも Teens Time」がスタートしたにや。中高生だけで定期的に集まって、のげ青での活動を通して、仲間と過ごす楽しさや喜びを体験できるみたいでち。こういうの「青春」っていうんだって、ばぬばぬが言ってたにや。のげにゃんも中学生になったら参加できるのかにや？え？人間だけにやの？ずるーい。

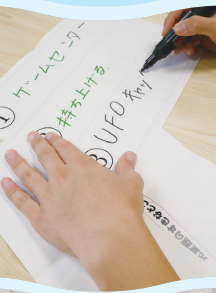
今年の『のげ青縁日』は残念ながら中止にや...でも代替りのイベントを12月19日に開催するでち！その名は『のげ青ウィンターパーク』！！コロナ禍の中でいろんな工夫をしてやる予定でち〜！



玉川地域 /
地域連携
企画レポ



暑かった2021年の夏、玉川地域で活動している団体と一緒に実施・参加した企画についてレポートします！



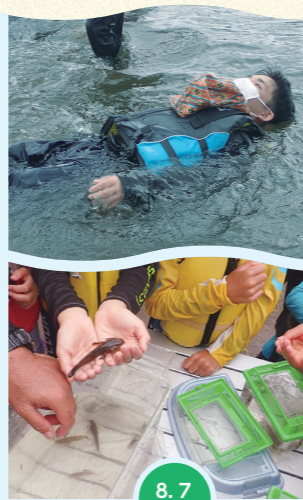
7.10 sat

連携団体 玉川地域中高生交流事業 T B T
オンライン交流会企画

玉川地域の児童館との合同企画として始まった「TBTオンライン交流会」は、一つのボードゲームを通じて各施設からオンラインで交流する新しいものでした。協力型のボードゲームであったため、自分たちで意見を出して「このヒントがいいのではないか、このヒントはかぶるよ」など、普段は交流のない人とも自然と交流できていました。また、今回は特別に『未来中学生』ということで、小学6年生も参加をすることができ、小学生にも中学生になればこのようなイベントに定期的に参加することが出来ると思うと素晴らしい機会となりました。

普段は関わることはない人とボードゲームを通じて関わる事が出来て良かった。オンラインで、回線が不安定で映像が乱れるシーンもあったため、次回参加する時は、実際に会って交流したい—H.Y

参加者の声



8.7 sat

連携団体 きぬたまあそび村
多摩川で川あそび

川遊びは「きぬたまあそび村」が夏に実施している遊びのプログラムです。今回、8月7日の川遊びに、のげ青も若者と一緒に参加しました。多摩川に住むお魚を捕まえて、みんなで観察したり、川の流れに身を任せて流れる遊びなど、様々な体験をすることができました。参加者が目を光らせて捕まえた魚を見つめている姿がとても印象的で、のげ青から参加した若者も普段なかなかできない川での遊びを笑顔で楽しんでいました。身近な地域の自然に触れる大切さを感じた夏の1日でした。

参加者の声

川で寝っ転がって流されるのが初めてだったのでとても楽しかったです！ですが想像以上に寒かったです。—みずき



8.28 sat

連携団体 古墳にコーファン協会
世田谷区の古墳にコーファン講座 & まりこふんライブ

「古墳にコーファン協会」から、まりこふんさんと伊藤社さんをお招きし、野毛お馴染みの野毛大塚古墳などの世田谷の古墳や日本各地の古墳について紹介していただきました。後半には、「古墳シンガー」として活躍されているまりこふんさんのミニライブが開催されました。ポップなメロディーに合わせた古墳への愛に溢れた力強い歌声には、心打たれました。参加者も終始楽しんでる様子で、身近な地域の歴史に触れる大切さを感じる、そんなふらっとカレッジになりました。

参加者の声

「身近な地域にこんなに古墳があるなんて知らなかった！トークも楽しくて、生活に溶け込んでいる小さな古墳の紹介では そのおもしろさに思わず笑ってしまいました。知ってほしいけど知らないことが世の中にはたくさんありますね！—トモキ

PROGRAM REPORT



夏のウクレレワークショップ

07.24 sat

ウクレレ講座は夏を意識して、ハワイアンの音楽も取り入れての実施となりました。丁寧にコードの弾き方を習い、まずは簡単な曲から合わせて弾き始め、次第にパートに分かれての演奏となりました。メロディを含め、パートが4つもある『ハッピーバースデーのうた』、有名な『ドレミのうた』『翼をください』に加え、『パプリカ』などを演奏しました。今回初参加した中学生男子2名はそれぞれクラシックギター、ベース経験者とのことで、コードの読み方や弾き方はさすがの腕前でしたが、ウクレレ独特の弾き方に苦戦している様子も見られました。ウクレレに触れるのも初めてという高校生女子2名は、はじめこそ弦を押さえるのにもとても苦労していましたが、楽しんで

で弾いている様子が見られ、「ウクレレを持って帰って練習したい。買っちゃおうかな」との声も聞こえました。難しいコードもありましたが、参加者みんなで音を揃えられたときには、他では味わうことのできない達成感を得ることができました。音楽のプログラムは多世代が参加しやすく、また一体感も生まれやすいですね！のげ青では中学生以上に弦楽器や電子ドラムなどを貸し出しています。のげ青で音楽に触れてみませんか？

参加者の声

ウクレレは初心者の私たちに私にも取っ付きやすく、講師の方の明るい雰囲気と言葉に促され基本のコードを覚えていきました。合間には参加者のみなさんとセッションをして音を合わせる演奏をすることで達成感を味わえたので良かったです。—ムラさん



ほり 堀 ひとみ
ウクレレサークル「パウレレ」主宰

ゲスト講師

09.12 sun

踊る！楽しむ！HIPHOPダンスワークショップ



てらりえ TERARIE
ダンサー・振付師

ゲスト講師

9月はダンサー・振付師のTERARIEさんをお招きしてみんなでダンスを教わりました。前半は、ワークショップ形式でダンスを習い、筋トレや柔軟、リズムの取り方、ターンのやり方を教わりました。TERARIEさんは基礎トレーニングを日頃から真面目に行うと、ダンスにキレが生まれるとアドバイスしていました。若者は曲に合わせて楽しそうに踊っていました。後半は、若者が自分たちで練習しているダンスを先生に見てもらって具体的なアドバイスももらっていました。また将来ダンサーとして活躍したい若者の質問には「将来ダンサーになるためには何でも興味を持つことが大切だということで、沢山の本を読んだり、様々な芸術に触れ

たり、スポーツや楽器などいろいろなことをやることで自分の表現の幅が広がる」とのお話をいただきました。今回のワークショップでは、若者一人一人の希望やニーズに合わせてTERARIEさんが指導してくださったので若者は一生懸命ダンスに取り組んでいる様子が見られ、終わった後も「まだまだやり足りない。もっと踊りたい！」との声も聞こえました。創作活動室ではダンスの練習ができるので、皆さんぜひ遊びに来てくださいね！

参加者の声

ほぼ初心者で心配でしたが、基礎から教えてくださり、楽しく踊る事が出来ました。ダンサー側からの視点のお話を聞く事も出来て、今後ダンスを見る時、今までとは少し違う所にも注目して見てみようと思います。—ハナノ